



天文資料

2026年 5月号

令和8年度 第2号 (5月号)

令和8年4月25日

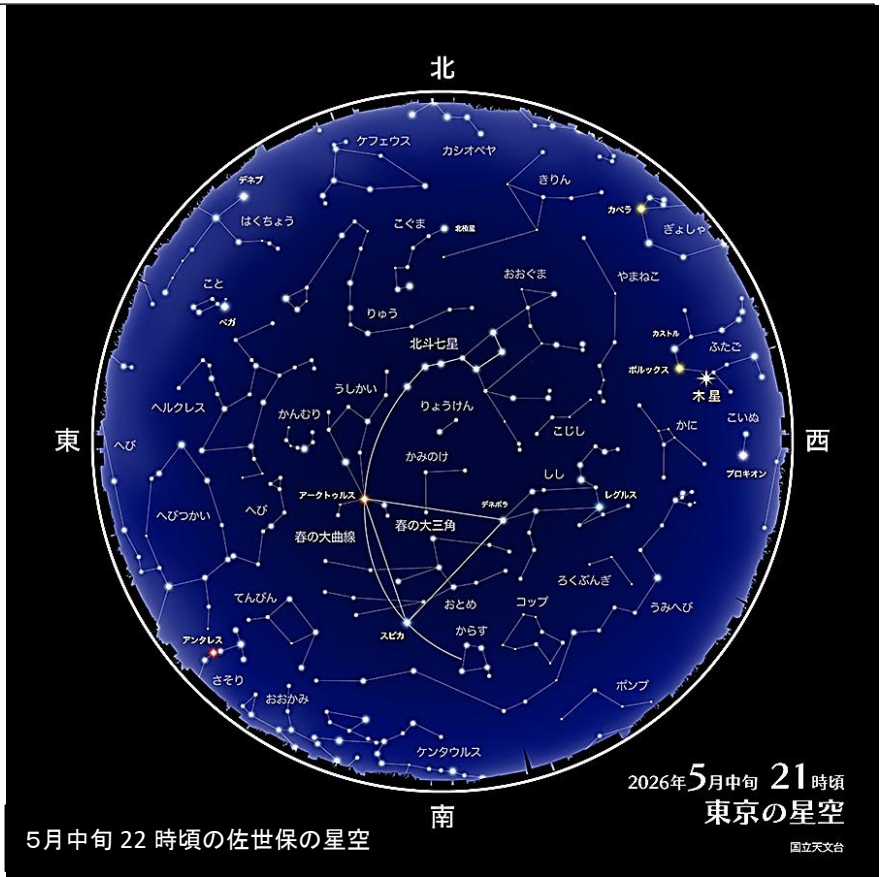
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<春の星空>

5月の宵の空は、春の星座たちがよく見える時期になります。頭の真上より少し北側に見える北斗七星から、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカへとたどる春の大曲線を目印に、春の星座を探してみましょう。日の入り後の西の空には、明るい惑星の木星と金星が輝いています。細い月が19日には金星に、20日には木星に接近して見えます。日の出前の東の空には、土星が見え始めてきますが、上旬ではまだ高度が低く、下旬の方が観測はしやすいでしょう。2026年5月は2日と31日が満月となり、同じ月に2回満月が見られます。そのうちの31日は2026年最遠の満月です。



5月の暦
星空情報

- ・2日 八十八夜/満月
- ・3日 憲法記念日
- ・4日 みどりの日
- ・5日 こどもの日/立夏(太陽黄経 45度)
- ・6日 18時頃みずがめ座 η (エータ) 流星群が極大
- ・10日 下弦
- ・14日 水星が外合
- ・17日 新月
- ・21日 小満(太陽黄経 60度)
- ・22日 天王星が合
- ・23日 上弦/レグルス食(白昼に起こる)
- ・31日 満月(2026年で地球から最も遠い満月)

☆5月の天体観望会のお知らせ☆

観覧料：小中学生150円、高校生以上320円

★23日(土)19:30～(5/9(土)から受付開始) <木星・月・春の星座>

電話予約制(23-1517) 定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。